

# 福山商工会議所

未来を見つめ、地域の発展を担う



- 士博誠美 郎二
- 克基 治茂 耕太
- 井部松本 井
- 林藤占赤松 石
- 頭頭頭頭 頭頭
- 副副副副 副副
- 会会会会 会会
- 副副副副 副副
- 専専専専 専専

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目10番1号 TEL084-921-2345 FAX084-922-0100  
 URL http://www.fukuyama.or.jp/ E-mail:cci@fukuyama.or.jp



人と化学の未来をめざして  
**マナック株式会社**

東京支社/東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル TEL:03-3242-2561  
 大阪営業所/大阪府大阪市中央区道修町1-4-6 ミフネ道修町ビル TEL:06-6205-6771  
 本社/福山工場/広島県福山市箕沖町92番地 TEL:084-954-3330

## 企業の歴史をつくる、経営者の目。

50th 福山支局

工作機械の中でも特に研削盤で 専門で手がけている。競合は大手の総合機械メーカー。対抗するには大手にない特徴が必要だ。小回りを利かせ、顧客が製品をただ買うのではなく、わが社の製品を使うことで大きなメリットを引き出す。社内には技術の分ける営業担当者もいる。設計者もこの企業規模にしては多く抱えている。社員全員がエンジニアと言え、組織が全員の力で取り組んできた。2000年の社長就任時にはこうしたラインができていたが、この10年間でさらに広がった。顧客の要望は高度になり、それに合わせて設計、製造ともに成長してきた。よりローコストで生産できるようにもなってきた。

この5年間は海外マーケットが急速に広がった。わが社は製品面、人員面とも今のグローバル化に対応できているとは言えない。核となるのは人材。人がいないと何も機能しない。だが、人づくりに時間はかかる。世の中がどう変わっていくか。ニーズがどう変わるか。そういうところを想像し

### 向かい風の中に 新たな可能性を



シギヤ精機製作所 鳴谷 憲和社長

が、需要は世界にある。アフターサービスを充実し、高度な製品を低価格でつくれるようにすれば、日本から輸出することもできるはずだ。

われわれの製品は日本で作るのがふさわしい。機械の中には高度な自動化技術や測定技術が凝縮されている。海外で日本と同じ品質、納期ではつれない。コストが、納期ではつれない。コストが、納期ではつれない。コストが、納期ではつれない。

するように柔軟さを身につけなければならぬ。このためには今のコア技術を磨くことが重要だ。わが社の創業者は世の中がどう動くのか分らない時代、単身渡米し、技術を習得して道を切り開いた。創業者精神を守りながら経営に努めたい。優秀な研削盤メーカーを上げたときに、どの国でも5本の指に入るようにするのが目標だ。

【企業プロフィール】  
 シギヤ精機製作所(広島県福山市、084-953-6631) 鳴谷憲和社長は2000年に就任した創業4代目。同社は11年に創業100周年を迎えた。大工だった創業の鳴谷仲次郎氏が1906年から単身渡米し、織機の製造技術を学んで立ち上げた織機メーカーが前身。現在は国内有数の研削盤メーカーとして世界展開している。国内でのモノづくりにこだわり、12年度は新規の設備導入によりグローバル市場への対応力を強化する。

曾祖父が起した船運設備を手がける会社から独立したのが現在の北川鉄工所だ。船の設備が本製品から鉄製品に移っていく過程で、調達の品質が悪く、祖父が自社で製造を始めたのがスタートに聞いている。いわば、今の産機事業部の領域が北川鉄工所の根幹だ。

当時は事業展開する中、同郷のリョービにライバル意識を持って、規模を追いかけた。造成から建築まで手がける住宅事業に進出したこともあった。戦後の昔も経済環境は大きく変わっていったはずだ。環境は常に変わる。今も大きな変化の中にあると感じているが、会社も合わせ変化していかなければならない。



北川鉄工所 北川 祐治社長

### 「キタガワ」ブランド グローバル化を加速

め、新たなプレムづくりを取り組んでいる。

グローバル市場を考えたとき、メーカーとしてはまず製造拠点を欲しい。素材材事業はタイと中国、日本で考えていた。しかし中国は国内市場が大きくても政治的に輸出するのが難しい国もある。自由に供給できる拠点が欲しい。

た。13年4月に稼働予定のメキシコ工場は北米だけでなく、供給できる非常にいい場所が選べた。

一方で工機事業部は中国に工場をつくった。わが社が得意としているのはほとんどの品質の標準的な製品。このレベルの製品は消費の地、近づくにつれて方がよい。それぞれ事業に合った形でグローバルに拠点を展開できれば、市場はどんどん広がる。販売拠点はこれに合わせて容易につくれる。日本国内を含め、それぞれローカルなビジネスにつなげていく。

そしてグローバルの次は商品開発力の高い会社を目指したい。開発力の高い会社を自指したい。わが社は歴史的に開発力が弱い。メーカーとして存在するからには商品力は必要だ。開発については大学や他社とのコラボレーションも視野に入れる。海外の大学とも組めるという。

新事業として医療機器分野もターゲットにしている。広島県などの取り組みに参画しており、この中でチームを決める。「キタガワ」し

【企業プロフィール】  
 北川鉄工所(広島県府中市、0847-45-4560) 自動車部品などを手がける素材材、パワーチャックを主力製品とする工機、クライミングクレーンなどを展開する産機の3事業が柱。北川祐治社長は2001年に就任した創業3代目。同社は11年に創立70周年を迎えた。70周年を機にこれからの10年間の事業方針と目標を定めた「ネクスト・ディケイド・プラン」を作成。顧客第1主義を掲げ、これまでの10年間で本来目指した姿から逸れてしまった部分に軌道修正を加える。

## びんご経済論

**GO GREEN WITH HORKOS**

**未来の技術は 夢をつれてくる**

- 工作機械部門  
マシニングセンター  
トランスファーマシン  
FMS/FTL  
専用工作機械
- 建築設備機器部門  
グリーストラップ  
グリースフィルター  
ステンレンジフード  
各種タンク類
- 環境改善機器部門  
バグフィルター  
ミストコレクター  
脱臭装置  
空気輸送装置

### ホーコス株式会社

本社・工場: 〒720-8650 広島県福山市草戸町2-24-20 TEL084-922-2600(大代表) FAX084-922-2609(大代表)  
 支店・営業所: 札幌・盛岡・仙台・郡山・前橋・大宮・多摩・東京・東京東・千葉・横浜・静岡・浜松・刈谷・名古屋・金沢・京都・大阪  
 大阪南・神戸・高松・岡山・福山・広島・福岡・北九州・鹿児島・パナコック・トロイト・デュッセルドルフ・ソウル  
 工場: 福山本社工場、福山北事業所、郡山事業所、タイ工場

http://www.horkos.co.jp

### 私たちは商品開発で人と地球に優しい未来を創造します

**未来**

**事業活動の取り組み**

軽くて、透明で、割れない、ポリカーボネートを使用した車両窓は、ユーザーに対する安全性能の向上や、車体の軽量化による燃費性能の向上に役立てられております。またUV、IRカット等の機能性薄膜及び、デザイン自由度の高い成形技術をRENIASは追求し、快適で地球環境にも優しい製品を創造しております。

**現在**

**コーティングによる機能性向上**

- ・耐摩耗性
- ・耐候性
- ・耐薬品性
- ・赤外線遮蔽効果
- ・表面の超硬質化 etc

**ポリカーボネートの特徴**

- ・衝撃に強い
- ・透明性が高い
- ・軽い(ガラスの約1/2)

### RENIAS 株式会社レニアス

本社/〒729-0473 広島県三原市沼田西町小原200-76 TEL0848-86-1137 FAX0848-86-6377  
 東京営業部/〒101-0046 東京都千代田区神田多摩2-2-22 千代田ビル9F TEL03-3257-1137 FAX03-5297-8363

事業内容: ポリカーボネート樹脂及びアルミ素材による各種加工品の開発・製造・販売

http://www.renias.co.jp

